

グループホーム松ハウス 地域連携推進会議報告

第一回地域連携推進会議

日 時：令和 8 年 3 月 2 日（月） 10：00～12：30

場 所：グループホーム松ハウス 1階 リビング

参加者：近隣住民の方：2名/ 習志野市役所障がい福祉課：1名

利用者：1名/ 保護者：1名/ グループホーム職員：3名

【会議内容】

- ・管理者より、この会議の目的や意義を伝える。この意義がただ制度だから行うのではなく、この機会に地域の皆様とのより良い交流や関係づくりをしたい旨を説明する。
- ・出席者の紹介、松ハウス周辺地域の民生員 2 名と習志野市役所より 1 名参加していただく。
- ・法人の説明として成り立ちや現在の活動状況などを説明する。グループホームで生活していくうえで費用はどれ位かかるのかなどを具体的に説明する。
- ・グループホーム内見学。
- ・意見交換での雰囲気は終始和やかで、今会議に参加していただいた利用者が高齢であり、会話によるコミュニケーションを楽しまれる方であったので会話の中心的な

存在となり会話も弾み楽しまれていた。また、趣味が手芸であるをご本人から説明されると、民生員の方より近所の手芸カルチャースクールを紹介していただいた。

- ・来所いただいた、民生委員の方はもともと地元ということもあり、松ハウスの事は以前より知っていたとのこと。ご近所の防災イベントなどにもお誘いいただき松ハウスと積極的にかかわっていきたい旨のお話をいただいた。

【所感】

民生委員や市役所の方々に松ハウスへ高い関心を寄せていただき、利用者の皆さんも積極的にコミュニケーションを取られていたことから、地域交流を目的とした今回の会議は大変有意義なものになったと感じられた。

また、福祉制度や利用方法などについて多くの質問をいただき、地域の皆様の反応も概ね良好であったと受け止めている。